　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**様式-11**

全日本サーフキャスティング連盟

**第○○○回全日本カレイ投げ釣り選手権大会**

会場責任者各位

　大会当日の審査及び成績集計など、各作業にお手数をお掛けしますがよろしくお願い致します。本書は一連の作業を具体的に説明したものです。必ず最後までお読み願います。

**☆審　査**

**・**担当する審査場所で時間内（14：30～14：30）におこなってください。尚、開始時間は多少早めにおこなっても結構ですが、終了時間は厳守願います。

・様式-12は、貴会場にエントリーしている会員を明記した書類です。必ず審査会場に持参し、帰還者または未帰還者を確認する書類としてください。

**・**検寸魚の最低寸法は本賞25㌢、他魚は全日本サーフの大物･特別大物基準寸法以上（実寸）のSランク割です。尚、2022年度から、一部魚種の割り寸法が変更されているのでご注意ください。

**・**検寸魚は硬直を取り、口を開けて検寸してください。検寸後はヒレをカットしてください。

・鮮度不良の魚が審査に提出される傾向があると聞きます。失格の判断は難しいとは思いますが、著しい鮮度不良は、提出者を含め複数名で協議してください。

**☆集　計**

**・**集計作業は、メールでお送りした書類で、おこなってください。

**☆成績表**

**・**本賞の部・他魚の部とあります。順位から、釣り場までを入力願います。同寸、同匹数は同順位とします。他魚の採点については、他魚の成績表の右側にある基準寸法一覧から、提出と同じ魚名にある基準寸法を入力（コピーでも可）します。次に釣魚寸法欄に提出魚の寸法を入力すればポイントが自動表示されます。

**例**：提出魚をスズキとして⇒割り寸法85㌢→検寸魚の寸法65㌢→ポイント0.765と自動表示します。

**☆会場レポート・会場別審査集計表**

・レポートには当日の天候や大会について気付いた点などをご記入願います。

・集計表は受付で記入した参加名簿に基づき各項目の内訳を記入願います。釣果についても審査票に基づき、それぞれのランク部分に入力すれば小計・合計とも自動表示されます。

**・**参加状況の実参加欄は受付が無いことから、実参加していても審査会場に戻ってこない方はペーパー参加としていただいて結構です。但し、未帰還する旨の連絡があった場合はこの限りではありません。

**☆プロジェクトおよび広報部へメールおよび郵送について**

・成績表は**大会翌日**までにPTまでメールしてください。

・審査票などの書類は、同封の返送用パックにて**11月○○日（〇）**必着でPTまで送付してください。

**☆アンケート**（受付の有無）**について**

・現在施行の受付省略は暫定措置です。確定は、大勢の意見をアンケートにて聴取し本年度（2024年）の全日本カレイを以て確定判断おこなうので、必要事項記入のうえ、PTまでメールしてください。

**☆速報届＆写真について**

・速報は大会終了後～翌日の**10：00**までに、メールにて**川東本部広報補佐**まで送信してください。

速報対象は本賞45㌢以上、他魚は1.0ポイント以上です。対象外は送信不要。

・速報成績は確定したものではありません。提出洩れなどで、後日発表される確定成績と順位が変わる場合があります。但し、希望賞品の作業を円滑におこなうため、対象基準は漏れなく送ってください。

・送り先をプロジェクトと間違えないように注意してください。

・写真については速報と一緒あるいは、大会終了後一週間以内にお送りください。（速報用紙は広報部からメールにてお送りします）

1. 写真は、大会風景として会報ならびにホームページで活用するので、可能な限り送ってください。
2. 上位入賞が予測される方はマスクやサングラスを外した状態でお撮り願います。

**※**速報＆写真の送り先 川東 靖 ykawahigasi@mc.pikara.ne.jp 携帯090-4784-6381

送付にあたり、メールの件名に、会場№と会場名を明記してください。集計作業がスムーズになります。

**☆大物賞・特別大物賞証明書**（略・大物認定証）　**について**

「大物認定書」は大物申請のおり、魚拓が免除となります。発行は本人の希望によります。検寸魚を含めて申請基準寸法に達している釣魚（要検寸）を対象に発行します。尚、寸法・魚名は審査担当者が記入し、本人にお渡しください。

**関係書類の送付先（速報以外です）**

**第○○○回全日本カレイ投げ釣り選手権大会プロジェクト：**

**担当者：○○○○**（フリガナ）

メール：

〒

**携帯**